

安全データシート

Copyright, 2023, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および/またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。(1)3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。(2)本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

SDS番号08-2548-9版11.00発行日2023/05/24前発行日2021/11/11

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

1. 化学品及び会社情報

1.1. 化学品の名称

3M™ スプレーボデーシュッツ 8865

3M ストックナンバー

JS-3000-4221-0

7010719960

1.2. 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途

アンダーコートとして自動車にスプレー

1.3. 会社情報

供給者スリーエム ジャパン株式会社所在地本社 東京都品川区北品川6-7-29担当部門オート・アフターマット 製品事業部技術部

電話番号 042-779-2185

2. 危険有害性の要約

GHS分類

エアゾール: 区分1

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 区分2B

発がん性: 区分2

特定標的臓器毒性(単回ばく露): 区分 1 特定標的臓器毒性(単回ばく露): 区分 3 特定標的臓器毒性(反復ばく露): 区分 2 水生環境有害性 短期(急性): 区分 2

GHSラベル要素

注意喚起語

危険

シンボル

炎 感嘆符 健康有害性

ピクトグラム



危険有害性情報

H222極めて可燃性の高いエアゾールH229高圧容器: 熱すると破裂のおそれ

H320 眼刺激

H336眠気又はめまいのおそれH351発がんのおそれの疑い

H370 臓器の障害:

心・血管系。

H371 臓器の障害のおそれ:

感覚器。

H373 長期ばく露又は反復ばく露による臓器障害のおそれ:

神経系。

H401 水生生物に毒性

注意書き

安全対策

P201 使用前に取扱説明書を入手すること。

P202 安全上の注意事項をすべて読んで、理解するまで取り扱わないこと。 P210A 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。

P211 裸火又は他の着火源に噴霧しないこと。

P251 使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。

P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

P280E 保護手袋を着用すること。

P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

P264取扱後はよく洗うこと。P273環境への放出を避けること。

応急措置

P304 + P340 吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し,呼吸しやすい状態を確保するこ

と。

3M™ スプレーボデーシュッツ 8865

P308 + P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合:医師の診察/手当てを受けること。

P321 特別な処置が必要である(このラベルの説明を見よ)。

P312 気分が悪いときは医師に連絡すること。

P314 気分が悪いときは、医師の診断/手当てを受けること。

保管

P410 + P412 日光から遮断し、40℃以上の温度にばく露しないこと。 P403 + P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

P405 施錠して保管すること。

廃棄

P501 内容物/容器を国際,国,都道府県,市町村の規則に従って廃棄すること。

その他の有害性

故意に濃縮した誤使用や、成分を吸引するような使用法は、健康に有害で致死的な場合がある。

3. 組成及び成分情報

この製品は混合物です。

成分	CAS番号	重量%
アスファルト	64742-93-4	10 - 20
プロパン	74-98-6	10 - 20
軽質水蒸気分解芳香族ナフサと濃縮ピ ペリレンの重合物	68478-07-9	< 10
ポリプロピレン	9003-07-0	< 10
ライムロジン	営業秘密	< 10
ビス (水素添加牛脂アルキル) ジメチ ルアンモニウム塩とベントナイト	68953-58-2	< 5.0
炭酸カルシウム	471-34-1	< 5.0
セルロース	9004-34-6	< 5.0
ベントナイト	営業秘密	< 5.0
2, 3-ジメチルブタン	79-29-8	1.7
2-メチルペンタン	107-83-5	14
3-メチルペンタン	96-14-0	8.3
フタル酸ブチルベンジル	85-68-7	1.4
カーボンブラック	1333-86-4	0.94
エチルベンゼン	100-41-4	1.9
ヘキサン	110-54-3	1.0
水素化重質石油ナフサ	64742-48-9	5. 6
キシレン	1330-20-7	2.9

4. 応急措置

応急措置

吸入した場合

新鮮な空気の環境に移動させる。気分がすぐれない場合は医療機関を受診する。

皮膚に付着した場合

石鹸と水で洗浄する。気分がすぐれない場合は医療機関を受診する。

眼に入った場合

直ちに多量の水で15分間以上洗浄する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医療機関を受診する。

飲み込んだ場合

口をゆすぐ。気分が悪い時は医療機関を受診する。

予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

重大な症状や影響はない。 毒物学的影響に関する情報はセクション11を参照する。

応急措置を要する者の保護に必要な注意事項

故意の誤使用や乱用によるばく露は、心筋への刺激を増加させる可能性がある。 必要な場合以外は交感神経作動薬を投与すべきではない。

5. 火災時の措置

消火剤

火災の場合:消火するために 粉末消火剤または炭酸ガスなどの可燃性液体および可燃性固体用消火薬剤を使用すること。

使ってはならない消火剤

情報なし。

特有の危険有害性

火災の熱で密封された容器内の圧力が増し、爆発するおそれがある。

消火作業者の保護

水は消火には効果的ではないが、火炎にさらされた容器を冷却して爆発を防ぐために使用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

区域から退避させること。 熱/火花/裸火/高温の物体などの着火源から遠ざけること。禁煙。 火花を発生させない工具を使用すること。 新鮮な空気でその場所を換気する。 警告!モーターは着火源になる。漏洩個所に発生している引火性のガスや蒸気の着火源となり、燃焼・爆発を起こす可能性がある。 物理的有害性、健康有害性、呼吸保護、換気、個人防護については本SDSの他の項目を参照。

環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。 大量の場合には、下水設備や水施設に流入すのを防止する為に、排水溝にカバー し、土手をつくる。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

可能であれば漏洩した容器をシールする。漏洩容器を換気フードに置いて換気する。必要に応じて、漏洩容器や 内容物の収納に適した容器が準備できるまで屋外の不透性床の上で保管する。 漏洩を止める。 漏洩箇所を泡 消火薬剤で覆う。 ベントナイト、バーミキュライトあるいは市販の無機吸収剤を用い、漏洩物の周囲から内側

に向けて覆う。漏洩箇所が乾燥するまで十分に吸収剤を混ぜ合わせる。 吸収剤を加えても物理的危険性や健康 および環境影響に関する有害性を有することに留意する。 出来る限り多くの漏洩物を防爆仕様の道具を使って 回収する。 金属製の容器に収納する。 有資格者・専門家が選択した適切な溶剤を使用して残留物を清掃する。 新鮮な空気に換気する。溶剤のラベルとSDSを参照し、安全な取り扱い方法に従う。 容器を密封する。 回 収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

工業用又は業務用。消費者用用途への販売、使用禁止。 密閉された換気不良の場所で使用しないこと。 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 熱/火花/裸火/高温の物体などの着火源から遠ざけること。禁煙。 裸火又は他の着火源に噴霧しないこと。 使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。 眼、皮膚、衣類につけないこと。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱後はよく洗うこと。 環境への放出を避けること。 酸化剤との接触を避ける(塩素、クロム酸等)。 指定された個人保護具を使用する。 蒸気が地上や床をはって着火源に流れ、遠距離引火することがある。

保管

日光から遮断し、40℃以上の温度にばく露しないこと。 熱から離して保管する。 酸から離して保管する。 酸化剤から離して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

管理項目

許容濃度及び管理濃度

セクション3に表示されている成分名が、以下の表に見当たらない場合は、当該成分についての適切な作業時の 許容濃度または管理濃度がないことを示している。

成分	CAS番号	政府機関	許容濃度または管理濃度	備考
エチルベンゼン	100-41-4	ACGIH	TWA: 20 ppm	A3: 動物発がん性物
				質, 耳毒性物質
エチルベンゼン	100-41-4	ISHL	TLV (8時間) : 20 ppm	
エチルベンゼン	100-41-4	JSOH OELs	TWA(8 時間):87 mg/m3(20	2B: ヒトに対して発が
			ppm)	ん性の可能性がある。
				(皮膚)
2-メチルペンタン	107-83-5	ACGIH	TWA: 500ppm, STEL:	
			1000ppm	
ヘキサン、すべての異性体	107-83-5	JSOH OELs	TWA (8時間) : 140 mg/m3	皮膚
			(40 ppm)	
ヘキサン	110-54-3	ACGIH	TWA: 50ppm	皮膚吸収の危険性。
ヘキサン	110-54-3	ISHL	TLV (8時間) : 40 ppm	
ヘキサン、すべての異性体	110-54-3	JSOH OELs	TWA (8時間):140 mg/m3	皮膚
			(40 ppm)	
キシレン	1330-20-7	ACGIH	TWA:20 ppm;STEL:150 ppm	A4:ヒトに対して発が
				ん性物質として分類で
				きない物質
キシレン	1330-20-7	ISHL	TLV (8時間) : 50 ppm	

キシレン	1330-20-7	JSOH OELs	TWA (8時間):217	
			mg/m3(50 ppm)	
カーボンブラック	1333-86-4	ACGIH	TWA (吸入性分画) : 3mg/m3	A3: 動物発がん性物質
カーボンブラック	1333-86-4	JSOH OELs	TWA(総粉じん)(8時	2B: ヒトに対して発が
			間):4mg/m3;TWA(吸入性粉じ	ん性の可能性がある。
			ん)(8時間):1mg/m3	
石灰石	471-34-1	JSOH OELs	TWA(総粉じん)(8時	
			間):4mg/m3;TWA(吸入性粉じ	
			ん)(8時間):1mg/m3	
ビチューメン抽出物	64742-93-4	JSOH OELs	限界値は未設定	2B: ヒトに対して発が
				ん性の可能性がある。
プロパン	74-98-6	ACGIH	限界値は未設定	単純窒息剤
2,3-ジメチルブタン	79-29-8	ACGIH	TWA: 500ppm, STEL:	
			1000ppm	
ヘキサン、すべての異性体	79-29-8	JSOH OELs	TWA (8時間) : 140 mg/m3	皮膚
			(40 ppm)	
セルロース	9004-34-6	ACGIH	TWA: 10 mg/m3	
3-メチルペンタン	96-14-0	ACGIH	TWA: 500ppm, STEL:	
			1000ppm	
ヘキサン、すべての異性体	96-14-0	JSOH OELs	TWA (8時間):140 mg/m3	皮膚
			(40 ppm)	

ACGIH: American Conference of Governmental Industrial Hygienists

AIHA: American Industrial Hygiene Association

ISHL: 労働安全衛生法作業環境評価基準 JSOH OELs: 日本産業衛生学会許容濃度

TWA:時間加重平均値 STEL:短時間ばく露限界値

ppm: 百万分率

mg/m3:ミリグラム/立方メートル

CEIL: 天井値

ばく露防止策

設備対策

空気中の酸素が減少した場所に、とどまらないこと。 スプレーブースあるいは局所排気で使用する。 空気中の有害物質をそれぞれの許容濃度以下に制御し、粉じん、フューム、ガス、ミスト、スプレーをコントロールするためにも、一般的な希釈換気あるいは局排換気を行う。換気が適切に実施できない場合は、呼吸保護具を使用する。

保護具

眼の保護具

ばく露評価結果に準じた眼・顔の保護具を選択・使用する。下記の眼・顔の保護具を推奨する。 間接式換気ゴーグル

皮膚及び身体の保護具

ばく露評価に準じた皮膚接触を防止するために、関連した法令で認められた保護手袋・保護衣を選択・使用する

推奨される手袋の材質: フルオロエラストマー

呼吸用保護具

ばく露評価によって保護マスクが必要と判断される場合には、適切なものを使用する。ばく露評価結果に基づいて以下のものから保護マスクを選択する:

半面形もしくは全面形面体の送気マスク(エアラインマスク)

特殊な利用に際して、マスクの適合性に疑問があれば、保護マスクのメーカーに相談する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理・化学的性質

外観	液体
物理的状態:	エアゾール
<u>色</u>	黒色
臭い	溶剤
臭いの閾値	データはない。
рН	適用しない
融点・凝固点	データはない。
沸点,初留点及び沸騰範囲	データはない。
引火点	約 -102 °C [<i>詳細:</i> 測定条件: (噴射剤)]
蒸発速度	データはない。
引火性(固体、ガス)	適用しない
燃焼点(下限)	データはない。
燃焼点(上限)	データはない。
蒸気圧	データはない。
蒸気密度/相対蒸気密度	>=1 [<i>参照基準</i> :空気=1]
密度	0.92 [参照基準:水=1]
比重	0.92 [参照基準:水=1]
溶解度	なし。
溶解度(水以外)	データはない。
n-オクタノール/水分配係数	データはない。
発火点	データはない。
分解温度	データはない。
粘度/動粘度	データはない。
揮発性有機化合物	データはない。
揮発分	約 59 %
水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物	データはない。
(JIS-GHSの要求項目ではない)	

ナノパーティクル

この製品はナノパーティクルを含有する。

10. 安定性及び反応性

反応性

この物質は、特殊条件下では薬品と反応する可能性がある。このセクションの他の項目を参照する。

化学的安定性

安定。

危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

避けるべき条件

熱。

火花ないし炎

混触危険物質

強酸

強酸化性物質

危険有害な分解物

物質

一酸化炭素

二酸化炭素

窒素酸化物

条件

特段の規定はない。 特段の規定はない。 特段の規定はない。

11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。 また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

毒性学的影響に関する情報

ばく露による症状

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

吸入した場合

気道刺激: 咳、くしゃみ、鼻水、頭痛、鼻と喉の痛みなどの症状。 その他、以下に記載する健康影響を発現させることがある。

皮膚に付着した場合

軽度の皮膚刺激:局所的な発赤、腫脹、かゆみ、乾燥などの症状。

眼に入った場合

中程度の眼の刺激: 発赤、腫脹、痛み、流涙、眼のかすみなどの症状。

飲み込んだ場合

胃腸への刺激: 腹痛、胃痛、吐き気、嘔吐、下痢などの症状。 その他、以下に記載する健康影響を発現させることがある。

その他健康影響情報

特定標的臓器毒性、単回ばく露

聴覚への影響: 聴覚障害、平衡機能異常及び耳鳴りなどの症状。 中枢神経機能の抑制: 頭痛、目眩感、眠気、協調障害、吐き気、反応時間遅延、言語障害、目眩及び意識喪失などの症状。 管理濃度以上の暴露で心臓感作性が発現の恐れがある。心拍動リズムの異常(リズム失調)、脱力感、胸部痛などが発現し、死に至ることがある。

長時間又は反復暴露した場合:

末梢神経障害: 手足の痛み又はしびれ、協調不能、手足の虚弱、震え、筋萎縮などの症状。 神経への影響: 性格の変化、協調障害、感覚喪失、四肢の刺痛又はしびれ、虚弱、ふるえ、血圧変化及び心拍数変化などの症状。

生殖毒性

出生異常ないし他の生殖障害性のある化学物質を、単体または混合物として含有する。

発がん性

発がん性のある化学物質を、単体あるいは混合物として含有する。

毒性データ

セクション3に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い場合になります。

急性毒性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	経口摂取		利用できるデータが無い:ATEで計算。5,000
			mg/kg
プロパン	吸入一ガス	ラット	LC50 > 200,000 ppm
	(4 時間)		
2-メチルペンタン	皮膚		LD50 推定值> 5,000 mg/kg
2-メチルペンタン	吸入-蒸気		LC50 推定值> 50 mg/1
2-メチルペンタン	経口摂取		LD50 推定値> 5,000 mg/kg
3-メチルペンタン	皮膚		LD50 推定値> 5,000 mg/kg
3-メチルペンタン	吸入-蒸気		LC50 推定値> 50 mg/1
3-メチルペンタン	経口摂取		LD50 推定值> 5,000 mg/kg
アスファルト	皮膚	ウサギ	LD50 > 2,000 mg/kg
アスファルト	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg
ポリプロピレン	皮膚		LD50 推定値> 5,000 mg/kg
ポリプロピレン	経口摂取	マウス	LD50 > 8,000 mg/kg
軽質水蒸気分解芳香族ナフサと濃縮ピペリレンの重合物	皮膚	ウサギ	LD50 > 3,160 mg/kg
軽質水蒸気分解芳香族ナフサと濃縮ピペリレンの重合物	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg
水素化重質石油ナフサ	吸入-蒸気		LC50 推定値 20 - 50 mg/1
水素化重質石油ナフサ	皮膚	ウサギ	LD50 > 3,000 mg/kg
水素化重質石油ナフサ	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg
セルロース	皮膚	ウサギ	LD50 > 2,000 mg/kg
セルロース	吸入一粉塵	ラット	LC50 > 5.8 mg/l
	/ミスト (4		
	時間)		
セルロース	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg
炭酸カルシウム	皮膚	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
炭酸カルシウム	吸入一粉塵	ラット	LC50 3 mg/l

	13-1 (4		
	/ミスト (4		
	時間)		
炭酸カルシウム	経口摂取	ラット	LD50 6,450 mg/kg
キシレン	皮膚	ウサギ	LD50 > 4,200 mg/kg
キシレン	吸入-蒸気	ラット	LC50 29 mg/1
	(4 時間)		
キシレン	経口摂取	ラット	LD50 3,523 mg/kg
エチルベンゼン	皮膚	ウサギ	LD50 15,433 mg/kg
エチルベンゼン	吸入-蒸気	ラット	LC50 17.4 mg/1
	(4 時間)		_
エチルベンゼン	経口摂取	ラット	LD50 4,769 mg/kg
2,3-ジメチルブタン	皮膚		LD50 推定値> 5,000 mg/kg
2,3-ジメチルブタン	吸入-蒸気		LC50 推定値> 50 mg/1
2,3-ジメチルブタン	経口摂取		LD50 推定値> 5,000 mg/kg
ヘキサン	皮膚	ウサギ	LD50 > 2,000 mg/kg
ヘキサン	吸入-蒸気	ラット	LC50 170 mg/l
	(4 時間)		
ヘキサン	経口摂取	ラット	LD50 > 28,700 mg/kg
フタル酸ブチルベンジル	皮膚	ウサギ	LD50 > 10,000 mg/kg
フタル酸ブチルベンジル	吸入-粉塵	ラット	LC50 > 6.7 mg/1
	/ミスト (4		<u> </u>
	時間)		
フタル酸ブチルベンジル	経口摂取	ラット	LD50 2,330 mg/kg
ビス(水素添加牛脂アルキル)ジメチルアンモニウム塩と	皮膚		LD50 推定値> 5,000 mg/kg
ベントナイト			, , , , ,
ビス(水素添加牛脂アルキル)ジメチルアンモニウム塩と	吸入-粉塵	ラット	LC50 > 12.6 mg/l
ベントナイト	/ミスト (4		<u> </u>
	時間)		
ビス(水素添加牛脂アルキル)ジメチルアンモニウム塩と	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg
ベントナイト			, 5. 5
カーボンブラック	皮膚	ウサギ	LD50 > 3,000 mg/kg
カーボンブラック	経口摂取	ラット	LD50 > 8,000 mg/kg
- mp - W			, 0, 0

ATE=推定急性毒性

皮膚腐食性/刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
プロパン	ウサギ	わずかな刺激
2-メチルペンタン	専門家に	軽度の刺激
	よる判断	
3-メチルペンタン	専門家に	軽度の刺激
	よる判断	
アスファルト	ヒト	わずかな刺激
軽質水蒸気分解芳香族ナフサと濃縮ピペリレンの重合物	類似化合	刺激性なし
	物	
ポリプロピレン	ヒト及び	刺激性なし
	動物	
水素化重質石油ナフサ	ウサギ	刺激物
セルロース	非該当	刺激性なし
炭酸カルシウム	ウサギ	刺激性なし
キシレン	ウサギ	軽度の刺激
エチルベンゼン	ウサギ	軽度の刺激
2, 3-ジメチルブタン	専門家に	軽度の刺激
	よる判断	
ヘキサン	ヒト及び	軽度の刺激
	動物	
フタル酸ブチルベンジル	ウサギ	刺激性なし

3M™ スプレーボデーシュッツ 8865

ビス(水素添加牛脂アルキル)ジメチルアンモニウム塩とベントナイト	ラット	刺激性なし
カーボンブラック	ウサギ	刺激性なし

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
プロパン	ウサギ	軽度の刺激
2-メチルペンタン	専門家に	中程度の刺激
	よる判断	
3-メチルペンタン	専門家に	中程度の刺激
	よる判断	
アスファルト	ヒト	軽度の刺激
軽質水蒸気分解芳香族ナフサと濃縮ピペリレンの重合物	類似化合	軽度の刺激
	物	
ポリプロピレン	専門家に	刺激性なし
	よる判断	
水素化重質石油ナフサ	ウサギ	刺激性なし
セルロース	非該当	刺激性なし
炭酸カルシウム	ウサギ	刺激性なし
キシレン	ウサギ	軽度の刺激
エチルベンゼン	ウサギ	中程度の刺激
2,3-ジメチルブタン	専門家に	中程度の刺激
	よる判断	
ヘキサン	ウサギ	軽度の刺激
フタル酸ブチルベンジル	ウサギ	軽度の刺激
ビス(水素添加牛脂アルキル)ジメチルアンモニウム塩とベントナイト	ウサギ	刺激性なし
カーボンブラック	ウサギ	刺激性なし

呼吸器感作性または皮膚感作性

皮膚威作性

人		
名称	生物種	値又は判定結果
ポリプロピレン	ヒト及び	区分に該当しない。
	動物	
水素化重質石油ナフサ	モルモッ	区分に該当しない。
	F	
エチルベンゼン	ヒト	区分に該当しない。
ヘキサン	ヒト	区分に該当しない。
フタル酸ブチルベンジル	ヒト及び	区分に該当しない。
	動物	

光感作性

名称	生物種	値又は判定結果
アスファルト	ヒト	感作性なし

呼吸器感作性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

生殖細胞変異原性

名称	経路	値又は判定結果
プロパン	In vitro	変異原性なし

アスファルト	In vivo	変異原性なし
アスファルト	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。
ポリプロピレン	In vitro	変異原性なし
水素化重質石油ナフサ	In vivo	変異原性なし
水素化重質石油ナフサ	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。
キシレン	In vitro	変異原性なし
キシレン	In vivo	変異原性なし
エチルベンゼン	In vivo	変異原性なし
エチルベンゼン	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。
ヘキサン	In vitro	変異原性なし
ヘキサン	In vivo	変異原性なし
フタル酸ブチルベンジル	In vitro	変異原性なし
フタル酸ブチルベンジル	In vivo	陽性データはあるが、分類には不十分。
カーボンブラック	In vitro	変異原性なし
カーボンブラック	In vivo	陽性データはあるが、分類には不十分。

発がん性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
アスファルト	特段の規	ヒト及	陽性データはあるが、分類には不十分。
	定はな	び動物	
	い。		
ポリプロピレン	特段の規	ラット	陽性データはあるが、分類には不十分。
	定はな		
	い。		
水素化重質石油ナフサ	皮膚	マウス	陽性データはあるが、分類には不十分。
水素化重質石油ナフサ	吸入した	ヒト及	陽性データはあるが、分類には不十分。
	場合	び動物	
キシレン	皮膚	ラット	発がん性なし
キシレン	経口摂取	多種類	発がん性なし
		の動物	
		種	
キシレン	吸入した	ヒト	陽性データはあるが、分類には不十分。
	場合		
エチルベンゼン	吸入した	多種類	発がん性
	場合	の動物	
		種	
ヘキサン	皮膚	マウス	発がん性なし
ヘキサン	吸入した	マウス	陽性データはあるが、分類には不十分。
	場合		
フタル酸ブチルベンジル	経口摂取	ラット	陽性データはあるが、分類には不十分。
カーボンブラック	皮膚	マウス	発がん性なし
カーボンブラック	経口摂取	マウス	発がん性なし
カーボンブラック	吸入した	ラット	発がん性
	場合		

生殖毒性

生殖発生影響

<u></u>					
名称	経路	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
水素化重質石油ナフサ	吸入した	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 2.4	器官発生期
	場合			mg/l	
炭酸カルシウム	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 625	交配前およ
				mg/kg/日	び妊娠中。
キシレン	吸入した	雌について生殖毒性は区分に該当し	ヒト	NOAEL 非該	職業性被ば
	場合	ない。		当	<
キシレン	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	マウス	NOAEL 非該	器官発生期
				当	
キシレン	吸入した	発生毒性区分に該当しない。	多種類の	NOAEL 非該	妊娠期間中

	場合		動物種	当	
エチルベンゼン	吸入した	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 4.3	交配前およ
	場合			mg/1	び妊娠中。
ヘキサン	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	マウス	NOAEL 2, 200	器官発生期
				mg/kg/∃	
ヘキサン	吸入した	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 0.7	妊娠期間中
	場合			mg/1	
ヘキサン	経口摂取	雄性生殖機能に有毒	ラット	NOAEL 1, 140	90 日
				mg/kg/∃	
ヘキサン	吸入した	雄性生殖機能に有毒	ラット	LOAEL 3.52	28 日
	場合			mg/l	
フタル酸ブチルベンジル	経口摂取	雌性生殖機能に有毒	ラット	NOAEL 250	2 世代
				mg/kg/∃	
フタル酸ブチルベンジル	経口摂取	雄性生殖機能に有毒	ラット	NOAEL 250	2 世代
				mg/kg/∃	
フタル酸ブチルベンジル	経口摂取	発生機能に有毒	ラット	NOAEL 50	2 世代
				mg/kg/∃	

授乳に対するまたは授乳を介した影響

名称	経路	生物種	値又は判定結果
キシレン	経口摂取	マウス	乳汁を介した影響および授乳による影響区分に
			該当しない。

標的臟器

特定標的臓器毒性、単回ばく露

名称	経路	標的臟器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
プロパン	吸入した	心臟感作性	臓器への影響	ヒト	NOAEL 非該	
	場合				当	
プロパン	吸入した	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト	NOAEL 非該	
	場合				当	
プロパン	吸入した	呼吸器への刺激	区分に該当しない。	ヒト	NOAEL 非該	
	場合				当	
2-メチルペンタン	吸入した	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	専門家	NOAEL 非該	
	場合			による	当	
				判断		
2-メチルペンタン	吸入した	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類に		NOAEL 非該	
	場合		は不十分。		当	
2-メチルペンタン	吸入した	心臓感作性	区分に該当しない。	イヌ	NOAEL 非該	
	場合				当	
2-メチルペンタン	経口摂取	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	専門家	NOAEL 非該	
				による	当	
				判断		
3-メチルペンタン	吸入した	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	専門家	NOAEL 非該	
	場合			による	当	
				判断		
3-メチルペンタン	吸入した	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類に		NOAEL 非該	
	場合		は不十分。		当	
3-メチルペンタン	吸入した	心臓感作性	区分に該当しない。	イヌ	NOAEL 非該	
	場合				当	
3-メチルペンタン	経口摂取	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	専門家	NOAEL 非該	
				による	当	
				判断		
水素化重質石油ナフサ	吸入した	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト及	NOAEL 非該	
	場合			び動物	当	
水素化重質石油ナフサ	吸入した	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類に		NOAEL 非該	
	場合		は不十分。		当	

水素化重質石油ナフサ	吸入した 場合	神経系	区分に該当しない。	イヌ	NOAEL 6.5 mg/1	4 時間
水素化重質石油ナフサ	経口摂取	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	専門家 による 判断	NOAEL 非該 当	
炭酸カルシウム	吸入した 場合	呼吸器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 0.812 mg/l	90 分
キシレン	吸入した 場合	聴覚系	臓器への影響	ラット	LOAEL 6.3 mg/1	8 時間
キシレン	吸入した 場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト	NOAEL 非該 当	
キシレン	吸入した 場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類に は不十分。	ヒト	NOAEL 非該 当	
キシレン	吸入した 場合	眼	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 3.5 mg/1	非該当
キシレン	吸入した 場合	肝臓	区分に該当しない。	多種類 の動物 種	NOAEL 非該 当	
キシレン	経口摂取	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	多種類 の動物 種	NOAEL 非該 当	
キシレン	経口摂取	眼	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 250 mg/kg	適用しな い。
エチルベンゼン	吸入した 場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト	NOAEL 非該 当	
エチルベンゼン	吸入した 場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類に は不十分。	ヒト及 び動物	NOAEL 非該 当	
エチルベンゼン	経口摂取	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	専門家 による 判断	NOAEL 非該 当	
2, 3-ジメチルブタン	吸入した 場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	専門家 による 判断	NOAEL 非該 当	
2,3-ジメチルブタン	吸入した 場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類に は不十分。		NOAEL 非該 当	
2,3-ジメチルブタン	吸入した 場合	心臓感作性	区分に該当しない。	イヌ	NOAEL 非該 当	
2, 3-ジメチルブタン	経口摂取	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	専門家 による 判断	NOAEL 非該 当	
ヘキサン	吸入した 場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト	NOAEL 非該 当	非該当
ヘキサン	吸入した 場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類に は不十分。	ウサギ	NOAEL 非該 当	8 時間
ヘキサン	吸入した 場合	呼吸器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 24.6 mg/1	8 時間

特定標的臟器毒性、反復ばく露

名称	経路	標的臟器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
2-メチルペンタン	吸入した	末梢神経系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 5.3	14 週
	場合				mg/1	
2-メチルペンタン	経口摂取	末梢神経系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 非該	8 週
					当	
2-メチルペンタン	経口摂取	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	LOAEL 2,000	28 日
					mg/kg	
3-メチルペンタン	吸入した	末梢神経系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 5.3	14 週
	場合				mg/1	
3-メチルペンタン	経口摂取	末梢神経系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 非該	8 週
					当	

3-メチルペンタン	経口摂取	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	LOAEL 2,000 mg/kg	28 日
アスファルト	吸入した 場合	呼吸器系	区分に該当しない。	ヒト	NOAEL 非該 当	職業性被ばく
水素化重質石油ナフサ	吸入した 場合	神経系	区分に該当しない。	ラット	LOAEL 4.6	6 月
水素化重質石油ナフサ	吸入した 場合	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	LOAEL 1.9	13 週
水素化重質石油ナフサ	吸入した 場合	呼吸器系	区分に該当しない。	多種類 の動物 種	NOAEL 0.6 mg/l	90 日
水素化重質石油ナフサ	吸入した 場合	骨、歯、爪及び/ 又は毛髪 血液 肝臓 筋肉	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 5.6 mg/l	12 週
水素化重質石油ナフサ	吸入した場合	心臓	区分に該当しない。	多種類 の動物 種	NOAEL 1.3 mg/l	90 日
炭酸カルシウム	吸入した 場合	呼吸器系	区分に該当しない。	ヒト	NOAEL 非該 当	職業性被ば く
キシレン	吸入した場合	神経系	長期あるいは反復ばく露によ り組織に悪影響を及ぼす。	ラット	LOAEL 0.4 mg/1	4 週
キシレン	吸入した 場合	聴覚系	長期ばく露又は反復ばく露に よる臓器障害のおそれ	ラット	LOAEL 7.8 mg/l	5 日
キシレン	吸入した 場合	肝臓	区分に該当しない。	多種類 の動物 種	NOAEL 非該 当	
キシレン	吸入した場合	心臓 内分泌系 消化管 造血器系 筋肉 腎臓および膀胱 呼吸器系	区分に該当しない。	多種類 の動物 種	NOAEL 3.5 mg/1	13 週
キシレン	経口摂取	聴覚系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 900 mg/kg/day	2 週
キシレン	経口摂取	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,500 mg/kg/day	90 日
キシレン	経口摂取	肝臓	区分に該当しない。	多種類 の動物 種	NOAEL 非該 当	
キシレン	経口摂取	心臓 皮膚 内分泌系 骨、歯、爪及び/又は毛髪 造血器系 免疫システム 神経系 呼吸器系	区分に該当しない。	マウス	NOAEL 1,000 mg/kg/day	103 週
エチルベンゼン	吸入した 場合	腎臓および膀胱	陽性データはあるが、分類に は不十分。	ラット	NOAEL 1.1 mg/l	2 年
エチルベンゼン	吸入した 場合	肝臓	陽性データはあるが、分類に は不十分。	マウス	NOAEL 1.1 mg/l	103 週
エチルベンゼン	吸入した 場合	造血器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 3.4 mg/1	28 日
エチルベンゼン	吸入した 場合	聴覚系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 2.4 mg/l	5 日
エチルベンゼン	吸入した 場合	内分泌系	区分に該当しない。	マウス	NOAEL 3.3 mg/1	103 週
	7/1/2 LJ		•	1	_	
エチルベンゼン	吸入した場合	消化管	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 3.3 mg/1	2 年

#	
エチルベンゼン 経口摂取 吸入した 場合 2、3-ジメチルブタン 肝臓 腎臓およ 吸入した 場合 区分に該当しない。 ラット の名EL 5.3 mg/1 NOAEL 680 mg/kg/day 6 月 ののAEL 5.3 mg/1 2、3-ジメチルブタン 経口摂取 場合 末梢神経系 場合 区分に該当しない。 ラット のAEL 非該 当 当 NOAEL 非該 当 当 8 週 当 2、3-ジメチルブタン 経口摂取 場合 腎臓および膀胱 場合 区分に該当しない。 ラット のAEL 非該 当 は不十分。 とト のAEL 1.76 の屋L 1.76 の屋/な の名EL 1.76 の屋/な の名EL 1.76 の屋/な の名EL 1.76 の屋/な の名EL 1.76 の屋L 1.76 の屋L 1.76 の屋/な の名EL 1.76 の屋/な の名EL 1.76 の屋/な の名EL 1.76 の屋/な の名EL 1.76 の屋/な の名EL 1.76 の屋/な の名EL 1.76 の屋/な の名EL 1.76 の の屋/な の名EL 1.76 の の屋/な の名EL 1.76 の の屋/な の名EL 1.76 の の屋/な の名EL 1.76 の の屋/な の名EL 1.76 の の屋/な の名EL 1.76 の の の屋/な の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	
2,3-ジメチルブタン 吸入した 末梢神経系 区分に該当しない。 ラット NOAEL 5.3 ng/1 14 週 mg/kg/day 2,3-ジメチルブタン 経口摂取 末梢神経系 区分に該当しない。 ラット NOAEL 非該 8 週 当	
2、3-ジメチルブタン 吸入した 場合 末梢神経系 区分に該当しない。 ラット NOAEL 5.3 ng/1 2、3-ジメチルブタン 経口摂取 管臓および膀胱 区分に該当しない。 ラット NOAEL 非該 ng/1 2、3-ジメチルブタン 経口摂取 腎臓および膀胱 区分に該当しない。 ラット LOAEL 2,000 28 日 ng/kg ヘキサン 吸入した 場合 り組織に悪影響を及ぼす。 いみした 場合 いキサン 吸入した 呼吸器系 陽性データはあるが、分類に は不十分。 ロット LOAEL 1.76 13 週 ng/1 ヘキサン 吸入した 腎臓および膀胱 区分に該当しない。 ラット NOAEL 非該 6 月 場合 いキサン 吸入した 階電系 区分に該当しない。 ラット NOAEL 1.76 6 月 ng/1 ヘキサン 吸入した 整点系 区分に該当しない。 ラット NOAEL 1.76 6 月 ng/1 ヘキサン 吸入した 聴覚系 免疫シ ステム 日服 ステム 日服 大き 場合 ステム 日服 区分に該当しない。 ラット NOAEL 1.76 6 月 ng/1 ヘキサン 吸入した 聴覚系 免疫シ ステム 日服 日内 分泌系 原子 いき いった は不十分。 ロット いる に 1.76 6 月 ng/1 ヘキサン を し 大藤 日摂取 末梢神経系 原性データはあるが、分類に は不十分。 ロット NOAEL 1.140 ng/kg/day ヘキサン 経口摂取 た 東梢神経系 原性データはあるが、分類に は不十分。 ロット NOAEL 1.10 90 日 ng/kg/day ヘキサン 経口摂取 内分泌系 造血 器系 肝臓 免 投システム 腎臓および膀胱 は に 13 週 当 当 13 週 当 13 週 当 13 週 当 13 週 13 週	
## は	
2、3-ジメチルブタン 経口摂取 末梢神経系 区分に該当しない。 ラット NOAEL 非該 当 以	
2、3-ジメチルブタン 経口摂取 腎臓および膀胱 区分に該当しない。 ラット LOAEL 2,000 mg/kg 28 日 mg/kg ヘキサン 吸入した 場合 長期あるいは反復ばく露により組織に悪影響を及ぼす。 ヒト NOAEL 非該 職業性当 (人名EL 1.76 mg/l mg/l mg/l mg/l mg/l mg/l mg/l mg/l	
ペキサン 吸入した 場合 末梢神経系 場合 長期あるいは反復ばく露により り組織に悪影響を及ぼす。 ヒト 当 NOAEL 非該 当 職業性 く ヘキサン 吸入した 場合 呼吸器系 場合 陽性データはあるが、分類には不十分。 マウス LOAEL 1.76 ng/1 13 週 ng/1 ヘキサン 吸入した 場合 腎臓および膀胱 場合 区分に該当しない。 ラット LOAEL 1.76 ng/1 6 月 mg/1 ヘキサン 吸入した 場合 造血器系 場合 区分に該当しない。 マウス NOAEL 35.2 ng/1 13 週 mg/1 ヘキサン 吸入した 場合 聴覚系 免疫シ ステム 限 場合 区分に該当しない。 ラット NOAEL 1.76 ng/1 6 月 mg/1 ヘキサン 吸入した 場合 心臓 皮膚 内 分泌系 区分に該当しない。 ラット NOAEL 1.76 ng/4 6 月 mg/2 ヘキサン 経口摂取 末梢神経系 陽性データはあるが、分類には不十分。 ラット NOAEL 1.140 ng/kg/day ヘキサン 経口摂取 内分泌系 造血 器系 肝臓 免疫システム 腎臓および膀胱 区分に該当しない。 ラット NOAEL 1.76 ng/kg/day フタル酸プチルベンジ 吸入した 肝臓 腎臓および膀胱 区分に該当しない。 ラット NOAEL 0.789 90 日	
場合 り組織に悪影響を及ぼす。 当 く ヘキサン 吸入した 場合 呼吸器系 場合 陽性データはあるが、分類には不十分。 マウス は不十分。	
ペキサン 吸入した場合 呼吸器系 場合 陽性データはあるが、分類には不十分。 マウス 内のAEL 1.76 ng/1 13 週 ng/1 ヘキサン 吸入した場合 区分に該当しない。 ラット NOAEL 非該 ら 月 当 り	被ば
場合 は不十分。 mg/1 ヘキサン 吸入した場合 区分に該当しない。 ラット NOAEL 非該 ら 月 当 ヘキサン 吸入した場合 受力に該当しない。 ラット LOAEL 1.76 ら 月 mg/1 ヘキサン 吸入した場合 造血器系 区分に該当しない。 マウス NOAEL 35.2 mg/1 ヘキサン 吸入した場合 ステム I 限 ステム I 限 以入した場合 区分に該当しない。 ヒト NOAEL 非該 職業性 く ステム I 限 当 NOAEL 1.76 ら 月 mg/1 ヘキサン 吸入した場合 分泌系 は不十分。 原性データはあるが、分類には不十分。 ラット NOAEL 1.76 ら 月 mg/1 ヘキサン 経口摂取 末梢神経系 は不十分。 原性データはあるが、分類には不十分。 ラット NOAEL 1,140 mg/kg/day ヘキサン 経口摂取 内分泌系 造血器系 肝臓 免疫システム 腎臓および膀胱 要システム 腎臓および膀胱 区分に該当しない。 ラット NOAEL 非該当 13 週間 フタル酸ブチルベンジ 吸入した 肝臓 腎臓およ 区分に該当しない。 ラット NOAEL 0.789 90 目	
ペキサン 吸入した 場合 肝臓 場合 区分に該当しない。 ラット ラット NOAEL 非該 当 6 月 当 ペキサン 吸入した 場合 造血器系 場合 区分に該当しない。 マウス のAEL 35.2 mg/l NOAEL 35.2 mg/l 13 週 mg/l ペキサン 吸入した 場合 聴覚系 免疫シ ステム 眼 分泌系 区分に該当しない。 ステム 眼 場合 ラット のAEL 1.76 場合 分泌系 6 月 mg/l ペキサン 軽口摂取 末梢神経系 場合 陽性データはあるが、分類に は不十分。 ラット のg/kg/day NOAEL 1,140 mg/kg/day 90 日 mg/kg/day ペキサン 経口摂取 内分泌系 造血 器系 肝臓 免疫システム 腎臓および膀胱 区分に該当しない。 ラット のAEL 非該 当 13 週 当 フタル酸ブチルベンジ 吸入した 肝臓 腎臓および膀胱 区分に該当しない。 ラット のNOAEL 0.789 90 日	
場合 当 へキサン 吸入した 場合 吸入した 場合 造血器系 のキサン 吸入した 場合 吸入した 場合 区分に該当しない。 マウス NOAEL 35.2 ng/1 マウス NOAEL 非該 職業性 当 イキサン 吸入した 場合 力泌系 区分に該当しない。 クシ必系 原体データはあるが、分類に は不十分。 ラット NOAEL 1, 140 ng/kg/day ヘキサン 経口摂取 内分泌系 造血 器系 肝臓 免疫システム 腎臓および膀胱 区分に該当しない。 ラット NOAEL 非該 当 フタル酸ブチルベンジ 吸入した 肝臓 腎臓およ 区分に該当しない。 ラット NOAEL 0. 789 90 目	
場合 販入した 造血器系 区分に該当しない。 マウス NOAEL 35.2 ng/1 ペキサン 吸入した 場合 区分に該当しない。 ヒト NOAEL 非該 職業性 く の	
ヘキサン 吸入した 場合 造血器系 場合 区分に該当しない。 マウス NOAEL 35.2 ng/1 ヘキサン 吸入した 場合 聴覚系 免疫システム 眼 人心臓 皮膚 内 分泌系 区分に該当しない。 ラット NOAEL 1.76 6 月 ng/1 ヘキサン 経口摂取 末梢神経系 陽性データはあるが、分類に は不十分。 ラット NOAEL 1,140 90 日 ng/kg/day ヘキサン 経口摂取 内分泌系 造血 器系 肝臓 免疫システム 腎臓および膀胱 区分に該当しない。 ラット NOAEL 非該 当 フタル酸ブチルベンジ 吸入した 肝臓 腎臓およ 区分に該当しない。 ラット NOAEL 0.789 90 日	
場合 一のキサン 吸入した 聴覚系 免疫シ ステム 眼 次人した 場合	
へキサン 吸入した 場合 聴覚系 免疫シ ステム 眼 区分に該当しない。 ヒト NOAEL 非該 当 職業性 く ヘキサン 吸入した 場合 心臓 皮膚 内 分泌系 区分に該当しない。 ラット NOAEL 1.76 6 月 mg/l 6 月 mg/l ヘキサン 経口摂取 末梢神経系 陽性データはあるが、分類に は不十分。 ラット NOAEL 1,140 90 日 mg/kg/day 90 日 ヘキサン 経口摂取 内分泌系 造血 器系 肝臓 免疫システム 腎臓および膀胱 区分に該当しない。 ラット NOAEL 非該 当 13 週 当 フタル酸ブチルベンジ 吸入した 肝臓 腎臓およ 区分に該当しない。 ラット NOAEL 0.789 90 日	
場合 ステム 眼 当 く ヘキサン 吸入した 場合 分泌系 場合 分泌系 区分に該当しない。 ラット NOAEL 1.76 mg/l 6月 mg/l ヘキサン 経口摂取 末梢神経系 陽性データはあるが、分類に は不十分。	
へキサン 吸入した 場合 心臓 皮膚 内 分泌系 区分に該当しない。 ラット mg/1 NOAEL 1.76 mg/1 6 月 mg/1 ヘキサン 経口摂取 末梢神経系 陽性データはあるが、分類に は不十分。 ラット mg/kg/day NOAEL 1,140 mg/kg/day 90 日 mg/kg/day ヘキサン 経口摂取 器系 肝臓 免 疫システム 腎臓および膀胱 区分に該当しない。 ラット 当 NOAEL 非該 当 13 週 当 フタル酸ブチルベンジ 吸入した 肝臓 腎臓およ 区分に該当しない。 ラット NOAEL 0.789 90 日	被ば
場合 分泌系 mg/1 ヘキサン 経口摂取 末梢神経系 陽性データはあるが、分類に は不十分。 ラット NOAEL 1, 140 mg/kg/day 90 日 mg/kg/day ヘキサン 経口摂取 内分泌系 造血 器系 肝臓 免疫システム 腎臓および膀胱 区分に該当しない。 ラット NOAEL 非該 当 13 週 当 フタル酸ブチルベンジ 吸入した 肝臓 腎臓およ 区分に該当しない。 ラット NOAEL 0.789 90 日	
ヘキサン 経口摂取 末梢神経系 陽性データはあるが、分類には不十分。 ラット NOAEL 1,140 mg/kg/day 90 日 mg/kg/day ヘキサン 経口摂取 内分泌系 造血器系 肝臓 免疫システム 腎臓および膀胱 区分に該当しない。 ラット NOAEL 非該当 13 週 当 フタル酸ブチルベンジ 吸入した 肝臓 腎臓およ 区分に該当しない。 ラット NOAEL 0.789 90 日	
マキサン 経口摂取 内分泌系 造血 器系 肝臓 免 疫システム 腎臓および膀胱 区分に該当しない。 ラット NOAEL 非該 当 フタル酸ブチルベンジ 吸入した 肝臓 腎臓およ 区分に該当しない。 ラット NOAEL 0.789 90 日	
ヘキサン 経口摂取 内分泌系 造血 器系 肝臓 免 変システム 腎臓および膀胱 区分に該当しない。 ラット NOAEL 非該 当 13 週 当 フタル酸ブチルベンジ 吸入した 肝臓 腎臓およ 区分に該当しない。 ラット NOAEL 0.789 90 日	
器系 肝臓 免疫システム 腎臓および膀胱 当 フタル酸プチルベンジ 吸入した 肝臓 腎臓およ 区分に該当しない。 ラット NOAEL 0.789 90 日	
1 700 LI LI C 11.00 LI	
フタル酸ブチルベンジ 経口摂取 内分泌系 陽性データはあるが、分類に ラット NOAEL 240 2 年	
ル は不十分。 mg/kg/day	
フタル酸ブチルベンジ 経口摂取 腎臓および膀胱 区分に該当しない。 ラット NOAEL 960 90 日	
ル mg/kg/day	
フタル酸ブチルベンジ 経口摂取 血液 区分に該当しない。 ラット NOAEL 500 2年	
/V mg/kg/day	
フタル酸ブチルベンジ 経口摂取 肝臓 区分に該当しない。 ラット NOAEL 381 90 日	
/V mg/kg/day	
カーボンブラック 吸入した 塵肺症 区分に該当しない。 ヒト NOAEL 非該 職業性 当	被ば

誤えん有害性

PAGE 11 II II	
名称	値又は判定結果
2-メチルペンタン	誤えん有害性
3-メチルペンタン	誤えん有害性
水素化重質石油ナフサ	誤えん有害性
キシレン	誤えん有害性
エチルベンゼン	誤えん有害性
2,3-ジメチルブタン	誤えん有害性
ヘキサン	誤えん有害性

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの 1 ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

12. 環境影響情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。 セクション2の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

生態毒性

水生環境有害性 短期(急性)

GHS水生環境有害性(急性)区分2:水生生物に毒性。

水生環境有害性 長期(慢性)

GHS分類では水生生物への慢性毒性はない。

製品での試験データは無い。

材料	CAS番号	生物種	種類	ばく露	テストエンド	試験結果
					ポイント	
アスファルト	64742-93-4	該当なし	分類にデータ	該当なし	該当なし	該当なし
			が利用できな			
			い、あるいは			
			不足してい			
			る。			
プロパン	74-98-6	該当なし	分類にデータ	該当なし	該当なし	該当なし
			が利用できな			
			い、あるいは			
			不足してい			
1 - mm + 11 + 1 + 1			る。			a Lata No.
軽質水蒸気分	68478-07-9	該当なし	分類にデータ	該当なし	該当なし	該当なし
解芳香族ナフ			が利用できな			
サと濃縮ピペ			い、あるいは			
リレンの重合			不足してい			
物	0000 07 0	=+-\(\lambda_{\beta}\)	る。	3+ V(7.35)	=+-\(\lambda_{\dagger}\)	a+ 1/1. 4- 1
ポリプロピレ	9003-07-0	該当なし	分類にデータ	該当なし	該当なし	該当なし
ン			が利用できな			
			い、あるいは			
			不足してい			
ビス(水素添	600E2 E0 2		る。 推定値	3 時間	EC50	>300 mg/1
加牛脂アルキ	00900-00-2	1121/16	1年足10	2 时间	ECOU	/300 llig/1
ル)ジメチル						
アンモニウム						
塩とベントナ						
イト						
ビス(水素添	68953-58-2	緑藻類	推定値	72 時間	EC50	>100 mg/1
加牛脂アルキ		11.11.11.11.11	1 m/c			, 100 mg/ 1
ル)ジメチル						
アンモニウム						
塩とベントナ						

		1		1	1	
イト						
ビス(水素添	68953-58-2	ミジンコ	推定値	48 時間	EC50	>100 mg/1
加牛脂アルキ						
ル)ジメチル						
アンモニウム						
塩とベントナ						
イト						
ビス(水素添	68053-58-2	ゼブラフィッ	推完值	96 時間	LC50	>100 mg/1
加牛脂アルキ	00303 00 2	シュ	1EV IIE	20 44 [14]	LCOO	/100 mg/1
ル)ジメチル						
· ·						
アンモニウム						
塩とベントナ						
イト						
炭酸カルシウ	471-34-1	緑藻類	実験	72 時間	EC50	>100 mg/1
4						
炭酸カルシウ	471-34-1	ニジマス	実験	96 時間	LC50	>100 mg/1
4						
炭酸カルシウ	471-34-1	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	>100 mg/1
4						
炭酸カルシウ	471-34-1	緑藻類	実験	72 時間	EC10	100 mg/1
لم الم				. 2 . 3 123		100 mg/ 1
セルロース	9004-34-6	該当なし	分類にデータ	該当たり	該当なし	該当なし
	3004 34 0		が利用できな	M = なし		
			· ·			
			い、あるいは			
			不足してい			
		-4-\(\(\ell_{\ell}\)	る。	mileste 2 s	adapte 3 a	That is a
2,3-ジメチル	79-29-8	該当なし	分類にデータ	該当なし	該当なし	該当なし
ブタン			が利用できな			
			い、あるいは			
			不足してい			
			る。			
2-メチルペン	107-83-5	該当なし	分類にデータ	該当なし	該当なし	該当なし
タン			が利用できな			
			い、あるいは			
			不足してい			
			る。			
3-メチルペン	96-14-0	該当なし	分類にデータ		該当なし	該当なし
タン	30 14 0	ベヨなし	が利用できな	水コなし	ペコペレ	外 'な し
9 2			· ·			
			い、あるいは			
			不足してい			
			る。			
フタル酸ブチ	85-68-7	液状化	実験	該当なし	IC50	>2.8 mg/1
ルベンジル						
フタル酸ブチ	85-68-7	珪藻	実験	72 時間	EC50	0.66 mg/1
ルベンジル						
フタル酸ブチ	85-68-7	魚	実験	96 時間	LC50	0.51 mg/1
ルベンジル						
フタル酸ブチ	85-68-7	アミ	実験	96 時間	LC50	0.9 mg/1
ルベンジル						"
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	1	1	l .	<u> </u>	<u> </u>	1

フタル酸ブチ	85-68-7	ファットヘッ	実験	126 日	NOEC	0.0675 mg/1
ルベンジル		ドミノウ				
		(魚)				
フタル酸ブチ	85-68-7	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	0.15 mg/1
ルベンジル						
フタル酸ブチ	85-68-7	アミ	実験	28 日	NOEC	0.075 mg/1
ルベンジル						
カーボンブラ	1333-86-4	液状化	実験	3 時間	EC50	>=100 mg/1
ック						
カーボンブラ	1333-86-4	該当なし	分類にデータ	該当なし	該当なし	該当なし
ック			が利用できな			
			い、あるいは			
			不足してい			
) I. I. II. II	る。			4-
エチルベンゼ	100-41-4	液状化	実験	49 時間	EC50	130 mg/1
エチルベンゼ	100-41-4	大西洋トウゴ	宇 ト	96 時間	LC50	5.1 mg/1
\(\frac{1}{2}\)	100 41 4	ロイワシ		30 h4 [H]	LC30	0.1 mg/1
エチルベンゼ	100-41-4	緑藻類	実験	96 時間	EC50	3.6 mg/1
				00 M (P)	2000	0. 0 mg/ 1
エチルベンゼ	100-41-4	アミ	実験	96 時間	LC50	2.6 mg/1
ン						
エチルベンゼ	100-41-4	ニジマス	実験	96 時間	LC50	4.2 mg/1
ン						
エチルベンゼ	100-41-4	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	1.8 mg/l
ン						
エチルベンゼ	100-41-4	ミジンコ	実験	7 日	NOEC	0.96 mg/1
ン						
ヘキサン	110-54-3	ファットヘッ	実験	96 時間	LC50	2.5 mg/1
		ドミノウ				
11	110 54 0	(魚)	/ FA	40 n+ HH	1.050	0.0 /1
	110-54-3		実験	48 時間	LC50	3.9 mg/1
水素化重質石油ナフサ	64742-48-9	ファットへッ ドミノウ	推走他	96 時間	LL50	8.2 mg/1
田 ノ ノ リ		r ミノソ (魚)				
水素化重質石	64742-48-9	緑藻類	推定値	72 時間	EL50	3.1 mg/1
油ナフサ	04742 40 3		1年70世	17 +/1 [1]	LLSO	3. 1 mg/1
水素化重質石	64742-48-9	ミジンコ	推定値	48 時間	EL50	4.5 mg/1
油ナフサ				10 / 1/14		1. 0 mg/ 1
水素化重質石	64742-48-9	緑藻類	推定値	72 時間	NOEL	0.5 mg/1
油ナフサ						Ç.
水素化重質石	64742-48-9	ミジンコ	推定値	21 目	NOEL	2.6 mg/1
油ナフサ						
キシレン	1330-20-7	液状化	推定値	3 時間	NOEC	157 mg/l
キシレン	1330-20-7	緑藻類	推定値	72 時間	EC50	4.36 mg/1
キシレン	1330-20-7	ニジマス	推定値	96 時間	LC50	2.6 mg/1
キシレン	1330-20-7	ミジンコ	推定値	48 時間	EC50	3.82 mg/1
キシレン	1330-20-7	緑藻類	推定値	72 時間	NOEC	0.44 mg/l
油ナフサ キシレン キシレン キシレン キシレン	1330-20-7 1330-20-7 1330-20-7	液状化 緑藻類 ニジマス ミジンコ	推定値 推定値 推定値 推定値	3 時間 72 時間 96 時間 48 時間	NOEC EC50 LC50 EC50	157 mg/1 4.36 mg/1 2.6 mg/1 3.82 mg/1

キシレン	1330-20-7	ミジンコ	推定値	7 日	NOEC	0.96 mg/1
キシレン	1330-20-7	ニジマス	実験	56 日	NOEC	>1.3 mg/1

残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
アスファルト	64742-93-4	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
プロパン	74-98-6	実験 光分解		光分解半減期 (空気中)	27.5 日 (t 1/2)	
軽質水蒸気分	68478-07-9	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
解芳香族ナフ						
サと濃縮ピペ						
リレンの重合						
物						
ポリプロピレ	9003-07-0	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
ン						
ビス(水素添	68953-58-2	推定値 生分	28 日	生物学的酸素	3 %BOD/ThOD	OECD 301D - クロー
加牛脂アルキ		解性		要求量		ズドボトル法
ル) ジメチル						
アンモニウム						
塩とベントナ イト						
炭酸カルシウ	471-34-1	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
ム						
セルロース	9004-34-6	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
2, 3-ジメチル ブタン	79-29-8	推定値 生分解性	28 日	生物学的酸素 要求量	51 %BOD/ThOD	OECD 301F
2, 3-ジメチル	79-29-8	実験 光分解		光分解半減期	5.1 日 (t	
ブタン				(空気中)	1/2)	
2-メチルペン	107-83-5	実験 生分解	28 日	生物学的酸素	93 %BOD/ThOD	OECD 301C-MITI(1)
タン		性		要求量		
2-メチルペン	107-83-5	実験 光分解		光分解半減期	1	
タン				(空気中)	1/2)	
3-メチルペン	96-14-0	推定値 生分	28 日		93 %BOD/ThOD	OECD 301C-MITI(1)
タン		解性		要求量		
3-メチルペン タン	96-14-0	実験 光分解		光分解半減期 (空気中)	5.3 日(t 1/2)	
フタル酸ブチ	85-68-7	実験 生分解	28 日	二酸化炭素の		OECD 301B - 修正シ
ルベンジル		性		発生	/理論C02発生 量%	ュツルム試験又は二 酸化炭素
フタル酸ブチ	85-68-7	実験 水生固	24 時間	生物学的酸素	>99 %BOD/ThO	OECD 302A 修正 SCAS
ルベンジル		有生分解性		要求量	D	試験
カーボンブラ	1333-86-4	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
ック						
エチルベンゼ	100-41-4	実験 生分解	28 日	二酸化炭素の	70-80 CO2発	ISO 14593 生分解性
ン		性		発生	生量/理論C02	試験法(ヘッドスペ
					発生量%	ースCO2試験)
エチルベンゼ	100-41-4	実験 光分解		光分解半減期	4.26 日 (t	

ン				(空気中)	1/2)	
ヘキサン	110-54-3	実験 生態濃	28 日	生物学的酸素	100 %BOD/ThO	OECD 301C-MITI(1)
		縮		要求量	D	
ヘキサン	110-54-3	実験 光分解		光分解半減期	5.4 日 (t	
				(空気中)	1/2)	
水素化重質石	64742-48-9	推定値 生分	28 日	生物学的酸素	10 %BOD/ThOD	OECD 301D - クロー
油ナフサ		解性		要求量		ズドボトル法
キシレン	1330-20-7	実験 生分解	28 日	生物学的酸素	90-	OECD 301F
		性		要求量	98 %BOD/ThOD	
キシレン	1330-20-7	実験 光分解		光分解半減期	1.4 日 (t	
				(空気中)	1/2)	

生体蓄積性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
アスファルト	64742-93-4	分類にデー タが利用でき ない、あるい は不足してい	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
		る。				
プロパン	74-98-6	実験 生態濃縮		オクタノール /水 分配係 数	2. 36	
軽質水蒸気分解芳香族ナフサと濃縮ピペリレンの重合物	68478-07-9	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
ポリプロピレ ン	9003-07-0	分類にデー タが利用でき ない、あるい は不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
ビス(水素添加牛脂アルキル)ジメチル アンモニウム 塩とベントナイト	68953-58-2	分類にデー タが利用でき ない、あるい は不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
炭酸カルシウ ム	471-34-1	分類にデー タが利用でき ない、あるい は不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
セルロース	9004-34-6	分類にデー タが利用でき ない、あるい は不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし

2, 3-ジメチル ブタン	79-29-8	推定値 生態 濃縮		生物濃縮係数	79	
2-メチルペン タン	107-83-5	推定値 生態 濃縮		生物濃縮係数	63	
3-メチルペン タン	96-14-0	推定値 生態 濃縮		生物濃縮係数	150	
フタル酸ブチ ルベンジル	85-68-7	実験 BCF - 魚	21 日	生物濃縮係数	663	
フタル酸ブチ ルベンジル	85-68-7	実験 生態濃縮		オクタノール /水 分配係 数	4. 91	OECD107 log Kow フラスコ振騰法
カーボンブラック	1333-86-4	分類にデー タが利用でき ない、あるい は不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
エチルベンゼン	100-41-4	実験 BCF - 魚	42 日	生物濃縮係数	1	
ヘキサン	110-54-3	モデル 生態 濃縮		生物濃縮係数	50	Catalogic™
水素化重質石油ナフサ	64742-48-9	分類にデー タが利用でき ない、あるい は不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
キシレン	1330-20-7	実験 BCF - 魚	56 日	生物濃縮係数	25. 9	

土壌中の移動性

データはない。

オゾン層への有害性

データはない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

14. 輸送上の注意

国連番号及び品名: 1950 エアゾール

輸送分類 (IMO): 2.1 引火性ガス

輸送分類 (IATA): 2.1 引火性ガス

国内規制がある場合の規制情報

高圧ガス保安法、取り扱いおよび保管セクションに書かれている予防策に従う。

15. 適用法令

国内法規制及び関連情報

日本国内法規制(主な適用法令)

労働安全衛生法:危険性又は有害性等を調査(リスクアセスメント)すべき物(法第 57 条の3)

労働安全衛生法:施行令18条の2 名称等を通知すべき有害物

労働安全衛生法:施行令18条有害物質(表示物質) 労働安全衛生法:施行令別表第6の2 有機溶剤

労働安全衛生法:施行令別表第三第二項 特化則第二類物質

化管法:第1種指定化学物質 消防法:第四類第一石油類

高圧ガス保安法:通商産業省告示139号(平成9年3月24日) エアゾール

船舶安全法、航空法:高圧ガス

主な法規制物質

労働安全衛生法:通知・リスクアセスメント・表示義務対象物質

成分	法律又は政令名称	2024年3月31日まで	2024年4月1日以降
2, 3-ジメチルブタン	ヘキサン	該当	該当
2-メチルペンタン	ヘキサン	該当	該当
3-メチルペンタン	ヘキサン	該当	該当
フタル酸ブチルベンジル	フタル酸ノルマルーブラ	ケル 該当なし	該当
	=ベンジ/レ		
カーボンブラック	カーボンブラック	該当	該当
エチルベンゼン	エチルベンゼン	該当	該当
ヘキサン	ヘキサン	該当	該当
ヘキサン	ノルマル-ヘキサン	該当	該当
水素化重質石油ナフサ	ミネラルスピリット(ミ	ネ 該当	該当
	ラルシンナー、ペトロリ	「ウ ー	
	ムスピリット、ホワイト	、ス	
	ピリット及びミネラルタ	7 —	
	ペンを含む。)		
キシレン	キシレン	該当	該当

化管法

成分	政令名称	管理番号	区分
フタル酸ブチルベンジル	フタル酸ノルマル-ブチル=ベンジル	356	第1種指定化学物質
エチルベンゼン	エチルベンゼン	53	第1種指定化学物質
ヘキサン	ヘキサン	392	第1種指定化学物質
キシレン	キシレン	80	第1種指定化学物質

16. その他の情報

改訂情報

- セクション1:製品用途 情報の追加.
- セクション1:SAP Material Number 情報の追加.
- セクション2:注意書き 保管 情報修正.
- セクション3:成分表 情報修正.
- セクション5:火災時情報(消火剤) 情報修正.
- セクション7:貯蔵情報 情報修正.
- セクション8:mg/m3 記号 情報の追加.
- セクション8:作業環境許容値 情報修正.
- セクション8:保護具 眼 情報修正.
- セクション8:ppm 記号 情報の追加.
- セクション8:呼吸器保護 推奨する呼吸保護具の情報 情報修正.
- セクション9:燃焼性(固体、ガス)情報 情報修正.
- セクション9:pH情報 情報修正.
- セクション11:急性毒性の表 情報修正.
- セクション11:吸引毒性の表 情報修正.
- セクション11:授乳影響の表 情報修正.
- セクション11:生殖毒性の表 情報修正.
- セクション11:重篤な眼へのダメージ/刺激の表 情報修正.
- セクション11:皮膚腐食性/刺激性の表 情報修正.
- セクション11:標的臓器 反復ばく露の表 情報修正.
- セクション11:標的臓器 単回ばく露の表 情報修正.
- セクション12:成分生態毒性情報 情報修正.
- セクション12:残留性および分解性の情報 情報修正.
- セクション12:生態濃縮性情報 情報修正.
- セクション15:労働安全衛生法の表 情報の追加.
- セクション15: 法規名 表 情報の削除.
- セクション15:毒物及び劇物取締法の表 情報の追加.
- セクション15:化管法の表 情報の追加.
- セクション15:適用法規のステートメント 情報修正.

免責事項:この安全データシート(SDS)の情報は、発行時における当社の知見に基づき正確であると考えていますが、当社は、その使用から生じる損失、損害または傷害に関する賠償責任を引き受けるものではありません。 (法令で要求される場合を除く)本SDSの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせての使用では効力を持ちません。これらの理由から、お客様がご自身の用途に製品が適合しているかどうかをご自身で評価することが重要です。加えて、本安全データシートは安全衛生情報もお伝えしております。日本国へ本製品を輸入されるお客様は、製品の登録・届出、物質量の監視、想定される物質の登録・届出を含む(これらに限定されるものではありません)適用される全ての法的要求について責任を負います。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。